

# 町長日誌 No.184



町長日誌の第184号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

## 2月8日(金) PM2:00

日本海側は毎週のように吹雪模様で千歳空港やJRの運休が珍しくなくなっていますが、お陰様でオホーツク沿岸は穏やかな1月でした。それでも24日は未明からの降雪と吹雪で久しぶりに真冬の間になりました。今週4日から興部市街の排雪作業が始まり来週には沙留市街での作業予定です。初めにJRの運休の話をしました。もう何年前になるのでしょうか。「JRは冬に強い、高速バスはすぐ止まるが列車は止まらない!!」というフレーズを記憶されている方も多いと思います。JR北海道の経営悪化は皆様ご承知のことと思います。旭川までの路線は維持するがその先は国の支援や自治体の協力次第というのが今のJRのスタンスで、国は2年間で400億円をJR北海道の経営に支援しようとしています。その条件として道と市町村にも負担をするよう求めています。一体、どのような結論に至るのか今はまだ混沌としています。

## 1月17~19日(木~土)

今年最初の紋別空港を利用した東京出張です。私が会長職を務めています「バイオマス産業都市推進協議会」の今後の運営についての協議のための上京でした。この協議会の事務局を担っている「日本有機資源協会」に立ち寄り新年の挨拶を行い、その後永田町の衆議院議員会館の武部事務所へ新年の挨拶を済ませ、夕方から農林水産省会議室にてバイオマス担当を交えて協議をしました。現在この協議会には、全国から84市町村と20の法人、さらにはオブザーバーとして内閣府や農林水産省など15の団体が加盟しており、家畜系・木質系・下水系・生ごみ系などの各バイオマス事業の振興発展を進めようとしています。

## 1月26日(土)

午前11時30分から中央公民館において小学校1~

2年生の子供たちを集めた「防犯餅つき大会」を開催しました。この行事は防犯協会・警察官友の会・昭和九年戊午会などの皆様の協力により、子供たちに餅つきの体験や遊びを通じて元気に育ってもらおうという趣旨で毎年この時期に開催しています。平田菓子店のご主人の協力でもち米を蒸かして頂き、私や警察署長さんなどの大人が大きな杵で餅つきのお手本を見せてから、子供たちに小さな杵を使い餅つき体験をしてもらうものです。餅つきを経験された人は知っていることですが、餅つきの時に臼の横で餅をつきやすく手伝う人を「かえし」というのですが、副署長さんの手さばきがとても上手なのはとても驚きました。戊午会のお姉さん(?)方がつき上がった餅を、きな粉餅や餡子餅などに仕上げるのですが、一緒に来ていた若いお母さんたちも、大先輩に習いながら一緒に餅を丸める姿はなかなか良いものでした。私が子供の時には当たり前の餅つき風景が今はわざわざ用意しなければ経験できなくなったことに時代を感じつつも、楽しそうに餅をつく子供たちの顔は昔も今も変わらないと思いました。警察署の皆様はじめご協力いただいた皆様、本当にご苦労様でした。

## 1月31日(木)

今日は新年度予算査定の最終日です。正月休み明けから副町長を中心に新年度予算の編成作業を進めてきました。年々、福祉を中心にどうしても削ることのできない予算が増えています。このことは興部町だけのことでなく日本中の市町村が総じて同じ状況です。特に予算全体の半分を占める「地方交付税交付金」の目減りが多く、これまで交付されてきましたリーマンショック対策などといった特別な経済対策支援のような自由な使い方のできるメニューが減っているのです。従いまして、財政担当者も出来るだけ積み立ててある基金(貯金)を取り崩したくないのですが、約2億円を基金から繰り入れして平成31年度予算案は約47.7億円といたしました。

一昨日、札幌出張での用務が早く終わりましたので午後3時00分出発の特急ライラックで旭川駅に向かい旭川から各駅停車の普通列車で6時30分名寄に帰ってきました。札幌から名寄までは旭川で乗り換えて特急列車に乗ると2時間45分で来ますが、旭川から普通列車に乗ると3時間30分かかります。普通列車ですから旭川四条、比布、蘭留、塩狩、多寄、東風連など特急では止まらない乗降場のような駅にも止まります。以前はあまり感じなかったのですが最近はこの各駅停車が何故か私のお気に入り、学生や主婦、お年寄りなど乗客の人間模様を見られるのもなかなか良いものですし、速度が遅いので車窓の風景が季節で変化するのも感じられます。私は特に「乗り鉄」ではないのですが、ゴトンゴトンと揺られる普通列車での移動はなぜか心が癒されるような気がしてならない今日この頃なのです。寒い日が続きますのでご自愛ください。では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。

